

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	年3回の家族会ではご家族と入居者、職員との交流と、入居者とご家族が食事等の時間を一緒に過ごすことによって現況を知ってもらうことを目的としている。しかし、参加の状況がやや低く、今後の課題としては参加を増やすことが問題である。	特色ある(家族会)行事の計画。参加を増やすための日程検討。	ご家族の求める講習会などがあれば計画の中に取り入れ、ご家族の今『知りたい』内容について一緒に考えることの出来るような内容にする。日程等も日曜日など特定の曜日に限定せず、平日等にも行事を計画する。	12 ヶ月
2	27	記録類や介護計画やその運用記録が複数有るため、全体の中での有益性や問題点を見つけることが出来ていない。	仕事内容ごとの重要度を見極めて記録。	全体の仕事の種類ごとにブロック化してみてブロックごとの仕事の有益性や相関性を把握できるようにし的確な内容の見極め、ムダの有無や重要性を検討する。	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。